

家庭教育だより

はつらっ

2020年 3月発行 山口市教育委員会
社会教育課 TEL: (083) 934 - 2865

社会教育課では令和元年度、家庭教育講座を10回開催しました。
各回の講座報告の詳細は、市ホームページにてご案内しています。



知っちょる?

参加しちょる?

子そだては自分そだて!
**子そだて
マナビイ**

親子で考えよう!

インターネット・ファミリールール

スマートフォンやインターネットに接続できるゲームなどが身近になり、大人も子どもも、インターネットは生活の一部になっています。

インターネット利用が広がることで、子どもたちが犯罪に巻き込まれたり、逆に加害者になってしまったりする事案が大きな社会問題になっています。



子どもたちをネットトラブルから守るためには…

▼お子様にとって、一番身近な大人である親がしっかりと状況を把握すること

▼お子様自らがインターネットの利用の仕方を考え、律すること

が重要です。

◇子どものゲーム・ネット利用に関する悩み◇

ゲームをなかなかやめない。やめさせたい…

家庭で話し合っ、ルールを決めましよう。
使いはじめが大切です。親子が納得できるルールにしましよう。

親が買ってあげたスマホ・タブレットなのに…

だからこそ、親が管理するのは当たり前。
お子様としっかり話し合ったうえで使用させましよう。

知らないところで SNS やLINEを頻繁にしているみたい…

人に見られて困る内容の文章・画像・動画は送らないようにしましよう。
使う場所もルールづくりの大切な1つです。

山口市では、家庭内で携帯電話の利用について考え、家族が納得できるルールづくりを推進するために、学校や地域団体の研修会やワークショップに講師を派遣しています。

【講座内容】

- インターネットを安全に利用するには、どんなルールが必要?
- 子どもの身体にどんな影響があるの? など…

「今、子どもに考えさせたい」「親も知っておきたい」講座を用意しています。
ぜひ活用してみてください!



詳しくはこちら



第6回～10回 実施報告

10月から2月の間に、家庭教育講座「子そだてマナビィ」を5回開催致しましたので、報告します。

各回の詳細は、市ホームページから令和元年度 家庭教育講座「子そだてマナビィ」講座報告をご覧ください。



詳細報告はこちら

※第1回～第5回講座については、ホームページをご覧ください。

第6回 家族の絆を深める大冒険！ ～新しい自分をめざして～

【日 時】 令和元年10月5日（土） 午前10時～午後3時

【場 所】 十種ヶ峰青少年自然の家

【受講生】 大人 17 人 ・ 小学生 16 人 ・ 見学 8 人（未就学児など）

4～5 家族ごとのチームに分かれて、『森のチャレンジコース』に出発！



ミッション達成をめざして、みんなで協力して意見を出し合いました。

状況によって、チームごとに活動内容は若干異なりますが、自然の中でのびのびと体を動かしました。

第7回 スクールカウンセラーとともに思春期について考える ～子育てがちょっと楽になるヒケツ～

【日 時】 令和元年10月19日（土） 午後1時半～3時半

【場 所】 吉敷地域交流センター

【講 師】 松尾 尚子氏（山口県公認心理師協会副会長、公認心理師、臨床心理士、スクールカウンセラー）

【受講生】 大人 22 人

思春期とは

- ・ 小学校高学年～高校くらいの時期のこと
- ・ 「親から自立したい」という思いが強まる
- ・ 親元から離れることに不安も感じる
- ・ 「自分は自分」という感覚が育つ
- ・ 親からの支配に対して、反抗的態度が強くなることも…

親子の関係性で大切なこと

- ◆ 子どものチカラを信じること
- ◆ 子どもから逃げずに向き合うこと
- ◆ 子どもと社会の架け橋になること
- ◆ 笑っている親でいること



第8回 心も体もほかほかにしよう！親子で体づくり運動講座



【日 時】 令和元年11月16日（土） 午前10時～12時
【場 所】 やまぐちリフレッシュパーク
【講 師】 柳井 沢郎氏（大内小学校 教諭）
【受講生】 大人 17 人 ・ 子ども 20 人

☆体ほぐしの運動☆

- ◆体じゃんけん ◆輪になって風船運び ◆頭しゅりけん・足しゅりけん
- ◆男女チームに分かれて陣取り合戦！ ◆親子でストレッチ など

多様な動きをつくる運動

- 1 用具を操作する運動
◆なわとびを使った運動
- 2 体のバランスをとる運動
◆片足立ちバランス
◆その場で回転
- 3 力試しの運動
◆手押し相撲
◆ボールキャッチ



ボールを投げるときのコツ

- Step.1 投げる方向に、ボールを持っていない手が向くように立ちましょう
- Step.2 ボールを持った手の甲で頭を叩くように肘を上げましょう
- Step.3 上半身を投げる方向にひねって投げましょう

第9回 1年生準備講座 ～親子で入学先取り体験をしよう～

【日 時】 令和2年1月18日（土） 午前10時～12時
【場 所】 上郷小学校
【講 師】 川尻 裕子氏 他2名（上郷小学校 教諭）
【受講生】 大人 18 人 ・ 新1年生 17 人



「入学前の保護者の心得」や小学校の1日の流れ、よくある質問などをお話していただきました。



掃除体験



給食運び体験



傘・カップパ片づけ体験

学校生活の一部を体験しました。

第10回 子どもを伸ばす大人の工夫 ～上手なほめ方・しかり方～

【日 時】 令和2年2月5日(水) 午前10時～12時
【場 所】 小郡ふれあいセンター
【講 師】 松岡 勝彦氏(山口大学教育学部 教授)
【受講生】 大人 74人



多くの例を交えながら、ほめ方やしかり方のコツ、しかるときに気を付けることなどを教えていただきました。



『ほめる』とは？
子どものやる気スイッチを入れること！

何かをしたあとに、

- ◆いいこと(お礼を言ってもらう、ご褒美)があると、「やってよかった」と次も行動するようになる。
- ◆いやなこと(嫌味をいわれる、しかられる)があると、行動しなくなる。

大人の目線

大人は、子どもの悪い行動にばかり目が行きがちで、できていることは見えづらいものです。子どもからすると、この大人の評価はかなり厳しい…。

👉 いかに子どものできている点、ほめるところを見つけるかが大切です。
意識して探してみてください。

上手なほめ方

- ・すぐにほめる
- ・子どもに分かる表現でほめる
- ・具体的な行動をほめる
- ・行動の前にほめないようにする
- ・子どもががんばっている事を大切に

上手なしかり方

- ・どうしてもしからざるをえない時だけに限定する
- ・短くコンパクトにしかる
- ・しかる目的を意識する
- ・しかるのは最終手段
- ・やむを得ずしかる場合は、あまり時間を空けずに

山口市児童文化センター

講座開催期間
6月～3月

「定期講座」生徒募集！



児童文化センターでは、市内の小学生を対象に各教室の受講生を募集します！
おともだちや先生と一緒にたのしく♪学んでみませんか。

○申し込み締切 4/24(金)
詳しくは市HPまたは市報 4/15号をご覧ください。

詳細は市HP



○問合せ先
児童文化センター(湯田温泉 5-2-13)
Tel 922-4285 ※日・月休館



かきかた

習字

英語



絵画・工作

